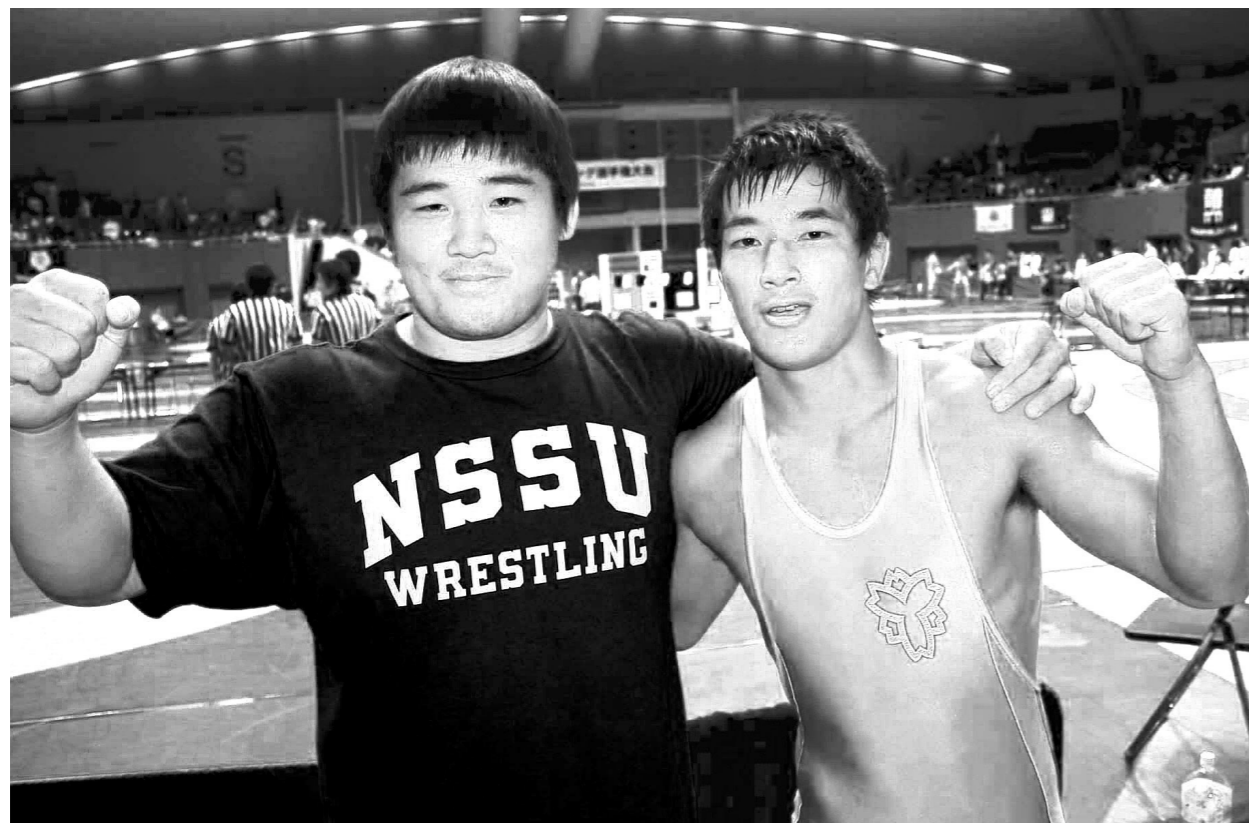


闘虎

Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
平成17年 夏季号



米山と松本がインカレ王者に！

全日本学生レスリング選手権大会

8月29日（月）から31日（水）まで東京・駒沢公園体育館において「第61回全日本学生レスリング選手権大会」が行われた。今大会で優勝候補に挙げられていた本県出身選手は、日本体育大学4年の米山祥嗣（館林ジュニア館高・写真左）と、同じく日本体育大学で2年の松本隆太郎（千代田ジュニア館高・写真右）の「館高一日体」コンビ。フリースタイル96Kg級に出場した米山は、トルコでのユニバーシアードから帰国して間もない日程だったが、学生日本代表の意地と自信で見事優勝。同郷の先輩の優勝を見届けた松本は、グレコローマンスタイル60Kg級に出場。勝負どころで鮮やかなリフト技を効果的に決め、2年生で早くも学生の頂点に立った。試合後2人は抱き合って喜びを表し、「ぐんまの力」「館高の絆」を大いにアピールした。

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第3回

館林ジュニアレスリングクラブ



ぐんまで最初のクラブ！
たぐさんの王者を輩出！

千葉インターハイの会場に、館林ジュニアの田部井修コーチが姿を現しました。「一樹（増谷・館高2年）」と約束したんですよ。高校に行ったらインターハイに出たら、どこでも応援に行くぞって。それを聞いて照れ笑いの館林ジュニアOB・増谷選手。指導者と子供との絆の深さをうかがわせる場面でした。

同クラブは、昭和46年から始まった館林市教育委員会主催のレスリング教室が前身で、クラブ化したのはその6年後。「リトルタイガー」という勇猛な名でスタートしました。森田武雄、松本孟典、米山守、中田健各先生方が礎を作り、その後谷津正行、江原洋正、中里和典、田部井修、川島義弘、江田昌史各先生たちに受け継がれ、同クラブは健在、今では33人の団員で賑わっています。練習のほか、キャンプ、新年会、卒団生を送る会など楽しい行事がいっぱいです。「レスリングで何事もあきらめない精神と人を思いやる気持ちを育てていきたい」とは、県協会事務局長を務めながら指導を続ける多忙極まりない中里さんの言葉。額から流れ落ちる汗の一粒一粒が、歴史と未来の大きさを語っていました。

■練習日時 毎週火、土曜日、午後6時～8時・館林市城沼総合体育館

SCHEDULE

■おおたレスリング★フ
ェスタ・浜口京子教室！

10月22日（土）
太田市民体育館

■国民体育大会

10月23日（日）～26日（水）
岡山県倉敷市

■群馬県総合体育大会

11月6日（日）
館林市城沼総合体育館

■上武洋次郎杯呂楽
少年レスリング大会

11月20日（日）
呂楽町民体育館

■千代田近接少年
レスリング大会

12月3日（土）
千代田町総合体育館



インカレレスリング
「思い出の一葉」

阿部光一さん（館林市・40歳）

□この写真は、昭和58年春の全国選抜団体戦。館林高校が準決勝まで進み、光星学院と戦ったときの1枚です。ハーフタイム中、セコンドにいるのは恩師の高田裕司先生です。毎日苦しい練習に明け暮れました。電車通学だった私は、太田駅から自宅に着くまでの暗い夜道、自転車に乗って大きな声で流行りの歌謡曲を歌い自分自身を応援していました。館林市の国体選手のアパートに住み込んでいたつらい期間もありました。私はインターハイ、国体に出場することはできませんでしたが、私に僅差で勝った県代表選手が全国王者になったので、私の強さも認められ、憧れの中央大学法学部に進学することができました。その後、館高からコンスタントに中大に入るようになりました。今年の館高にも中大志望選手がいるそうですが、中大開拓者の私にとってはうれしい限りです。

GOOD ぐんまの 新鮮レスラー!



関口 尚希選手 (樹徳高校2年)

中3のときNHKでインターハイを見て、レスリングをやりたいと思いました。レスリング部のない樹徳高校へ進みましたが、太田商業で練習することを大河先生が快く迎えてくれたため、電車で太田商業へ通う毎日です。いつかは樹徳にレスリング部ができればいいと思います。まずは来年インターハイに出ることが目標です! 目指すレスラーは笹本睦選手です。

7月23日(土)・24日(日)、三重県営アリーナにおいて「第22回全国少年少女レスリング選手権大会」が行われた。本県からも多数の弾丸レスラーが参加。その中で、昨年団体の部で第2位に食い込んだ千代田ジュニアの選手が今年も強さを発揮し、特に木村安里は全試合にわたってマイペースを貫き通し、3連覇という快挙を成し遂げた。また、連覇がかかった柳谷太一(太田倶楽部)と2年ぶりの王者返り咲きを目指した柳谷参助(同)は、優勝こそ逃したものの最後まで攻め抜き、関係者

から大いに将来を嘱望された。
なお、次の通り本県は多数の入賞ラッシュで沸き返り、三重県を後にした(数字は順位)。
【小学1年の部】◇20 Kg級 ③武藤零(千代田ジュニア) ◇26 Kg級 ③柳谷太一(太田倶楽部) ◇28 Kg級 ③阿部友香(明和クラブ) ◇28 Kg級 ③小学2年の部 ②柳谷参助(太田) ③小学3年の部 ②八山裕紀(千代田) ◇22 Kg級 ②光輝(太田) ◇28 Kg級 ③寺田明登(大間タクラブ) ◇48 Kg級 ③数塚明登(大間タクラブ) ◇54 Kg級 ③数塚尚登(同) ③根岸卓也(千代田) ③小学6年の部 ③39 Kg級 ③武



ガッチリ押さえ込む柴崎仁沙

ぐんまの新クイーン!
柴崎仁沙(館林)V!
館林市民秋季レスリング大会
9月3日(土)、館林市城沼総合体育館において「館林市民秋季レスリング大会」が行われた。2学期がスタートして気持ち新たに意気込む県内各クラブの選手が多数参加。その中で、小学5、6年の部 34 Kg級で柴崎仁沙(館林ジュニア)の動き

藤吹(同) ③
【女子小学3年の部】◇33 Kg級 ③今村南穂(太田) ③阿部友香(明和) ◇+33 Kg級 ③浜岡祐帆(伊勢崎スパークラズ) ①
【女子小学5年の部】◇28 Kg級 ①木村安里(千代田) ②
【女子小学6年の部】◇36 Kg級 ②金子(同)

今年のもやってきた!
インディアナチーム!
2005日米レスリング交流
が目を見張り、男子選手を次々と抑え、決勝でも攻撃レスリングを貫き、見事優勝。本県から強いクイーンが続々と育ってきているが、柴崎もその仲間入りを果たしたようだ。



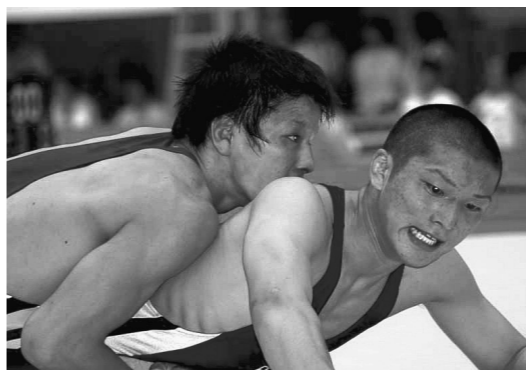
MIKOSHI、ベリーファン!

群馬の夏といえば、インディアナ州チームとのホットな交流。今年も団長、コーチ、レフェリー、選手総勢17人のナイスガイが7月27日(水)に来日、各地で交流を深め、親善試合は館林市、大間々町で開催。写真は太田市での祭りのお御輿。「フェスティバル・ジャケット」(ハッピ)を着てお神輿を担ぎ、大いに楽しんで。来年はインディアナ州に行く年。中学生諸君、貯金しておくように!

松本篤史、アジアカデットでMVP!

アジアカデットレスリング大会

4月のJOCで優勝した松本篤史(館高3年)は、7月に茨城県・大洗町で行われた「アジアカデットレスリング選手権大会」に日本代表として出場。フリー66 Kg級の中では、一際目立つそのリーチの長さを生かしたレスリングと練習に裏付けられた精神力で、接戦に次ぐ接戦を物にし優勝。大会MVPにも選出された。その勢いを駆って、8月1日から千葉県佐倉市で行われたインターハイに出場。アジアカデットを制したことが自信につながり、準決勝まで勝ち進み、見事銅メダルを獲得した。



インターハイで進化を見せた松本

太田倶楽部が全勝優勝!

リトルタイガースもV!

群馬県スポーツ少年団大会



みんな力を出し切った太田倶楽部

8月7日(日)、群馬県総合体育センターにおいて「第41回群馬県スポーツ少年団大会」が行われた。この大会は、県内のクラブによる団体戦。選手たちは、暑さを上回る熱いファイトを展開。小学生の部では、太田倶楽部が出場選手全員力を出し切り、見事全勝優勝。中学生の部では、リトルタイガースが制し、それぞれ黄金のトロフィーを獲得した。
なお、順位は次の通り。
【小学生の部】①太田倶楽部 ②大間タクラブ ③邑楽ジュニア
【中学生の部】①リトルタイガース ②千代田ジュニア ③明和クラブ

菊井悠介(伊勢崎スパーク)

ビーチ初代王者に!

全日本ビーチレスリング大会

7月31日(日)、茨城県・大洗サンビーチにおいて「第1回全日本ビーチレスリング選手権大会」が行われた。本県からは伊勢崎スパークの選手たちが果敢に挑戦。その中で、菊井悠介が砂浜ならではの頭脳プレーが冴え、見事初代王者に輝いた。さらに、クリナップの長島和幸(太田倶楽部-館高-早大)も圧倒的強さで優勝。また、この期間本県は日米交流中で、太田倶楽部のホストファミリーたちが「海水浴ツアー」を企画し、インディアナ州チームを連れて来たため、大いに賑わいを見た。今後、このビーチレスリングには「なぎさ」「拓海」「海人」という名の選手が出るべきでは?



表彰台に立つビーチ王者・菊井悠介

なでしこGUNMAの

レスクイーン



明和レスリングクラブ

秋山富紬貴さん(中2)

小6のとき友達に誘われて明和クラブに入りました。みんなでいろいろな運動をするのが楽しくてレスリングが好きになりました。でも、誘ってくれた友達はやめてしまいました(笑)。試合でなかなか勝てませんでした。初めて勝った時はすごくうれしかったです。これ最近の話です(笑)。今年の日米交流も楽しかった。来年はアメリカのインディアナ州の遠征チームに入りたいと思います。将来の目標は、オリンピックに出ることです。目指すレスラーは、アテネオリンピック金メダリストの吉田沙保里選手。ライバルは自分自身です。